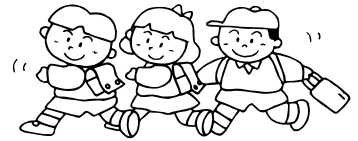


れいわ ねんど がつこう
令和6年度 学校のきまり

がっこうせいかつ
学校生活のきまり

とうこう げこう
【登校・下校について】

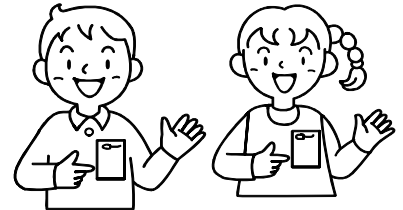
- 地域の方に、すすんであいさつをしましょう。
- 登校・下校には、寄り道をしないで、いつもの通学路を通りましょう。
- 登校後は、忘れ物をしても勝手に家に取りに帰らないようにしましょう。
- 防犯ブザーを身に付けましょう。



こうない す かた ようぐ つか かた
【校内の過ごし方・用具の使い方など】

- チャイムの合図を守ります。
- 校内放送がかかった時には、立ちどまって静かにして放送に集中して聞きましょう。
- すすんで気持ちのよいあいさつをし、学校に来られる方々や先生に対して、ていねいな言葉づかいをしましょう。
- 職員室の出入りの仕方をきちんとしましょう。
- 「失礼します。△年の□□です。☆☆先生に用事があって来ました。」「失礼しました。」

- 廊下・階段は、いつでも静かに右側を歩きましょう。
- 教室のロッカーや窓ぎわの棚・くつ箱の上に上がらないようにしましょう。

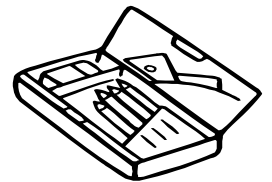


ふくそう
【服装について】

- 服装は、基準服とします。安全帽(黄帽)をかぶって登校しましょう。
- 名札は学校に置いておき、登校したら付けます。学校では体育の時間以外は名札を付けて過ごし、下校前に名札をはずします。
- 帽子・手袋・マフラーなどは、登下校時のみの着用とし、校舎内では、はずしましょう。
- コートやジャンパーなどは、教室では、着ないようにしましょう。
- 体育館では、体育館シューズをはきましょう。
- ※くわしくは、【服装や・身だしなみについて】を見ましょう。

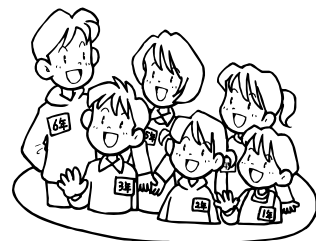
がくようひん
【学用品について】

- 学校には学習に必要なものだけ、持ってきてきましょう。
- 学用品・衣服・くつなど、持ち物すべてに必ず名前を書き、大切に使いましょう。
- 落とし物を拾った時は、先生に届けましょう。
- 筆記用具はえんぴつ(Bまたは2B)を使い、シャープペンシルは使いません。消しゴムは、よく消えるプラスチック製のもの、のりは、できるだけ学校指定のものを使います。



ほか
【その他】

- 友達の名前は、「くん」や「さん」をつけて呼びましょう。
- 給食は、家に持ち帰ることはできません。
- 置きがさは、記名し、学級ごとに指定された場所に置きましょう。
- 3年生以上は、家から持ってきた本で読書をしてもいいです。(一人1さつ・貸し借りはしない)



校外生活のきまり

がいしゅつ

【外出するとき】

○外出するときは、おうちの人に行き先と帰る時刻と一緒に行く人を、知らせておきましょう。

○校区外に行く時は、必ずおとなの人と一緒に出かけましょう。

○子供だけで、川や海、がけ、工事現場など、危険な場所に行ってははいけません。

○公園などで、一人で遊ばないようにしましょう。また、人の土地や畑に無断で入ってははいけません。

○公園内のルールを守って遊びましょう。

○役場のチャイムを守り、早く帰宅しましょう。

(4月～9月は6時、10月～3月は5時です。)

○防犯ブザーを持って出かけ、知らない人には、絶対について行きません。

○見知らぬ人から、お金やゲーム機・お菓子などをあげるなどの甘い言葉をかけられた時には、すぐに逃げるか、大きな声で助けを求めましょう。「こども110番の家」に逃げこみましょう。

○カラオケボックス、ゲームセンター、大型店舗、レンタルビデオ店などの商業施設には、子供だけでは行きません。

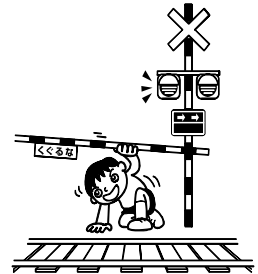
また、用事がないのに、お店に出入りしてはいけません。

○友達に、物をあげたり、おごったりしてはいけません。

○学校や公園では、食べたり飲んだりしてはいけません。おやつは、家で食べましょう。

○必要のないお金は、持ち歩きません。

○お金の無駄遣いや貸し借り、ものの貸し借りもしてはいけません。



こうつうあんぜん

【交通安全】

○交通ルールを守りましょう。

○信号を守りましょう。ななめ横断をしてはいけません。

○道路や線路で、飛び出したり、遊んだりしてはいけません。(キックボードやスケートボードなど)

○駐車場で遊んではいけません。

○車の直前・直後を横断をしてはいけません。

○1～2年生は、おうちの人と一緒のときだけ、自転車にのることができます。

○自転車は、スピードを出さないように注意しましょう。また、交差点では、必ず一時停止をしましょう。

○自転車は、決められた場所(図工室前・プール前)に鍵をきちんとかけ、正しく置きましょう。

○踏切は、正しく待ちましょう。



【おうちにいる時】

○子供だけで留守番する時には、必ず戸じまりをしておきましょう。来客があっても、鍵を開けてはいけません。

○友達の電話番号や住所を聞き出す電話がかかっても、絶対に教えてはいけません。もしかかってきたら、学校に知らせましょう。

○おうちの人がない時に、友達を家にあげて遊んではいけません。また、相手のおうちの人の許可をもらってから家にあがりましょう。

○携帯電話やパソコンなどを使ってのインターネットなどの通信を利用する時は、おうちの人が見ている前で、行いましょう。

きゅうけいじかん す かた

【休憩時間の過ごし方】

- てんき ひ そと で げんき あそ
- 天気の良い日は、外に出て元気よく遊びましょう。
- なかにわ たいいくかんうら ひじょうかいだん あそ
- 中庭・体育館裏や非常階段では遊びません。
- がっこう ようぐ しせつ たいせつ ただ つか あとかたづ
- 学校の用具や施設は、大切に正しく使い、後片付けをきちんとしましょう。
- こうしゃ たいいくそうこ かべ な あ
- 校舎や体育倉庫の壁などにボールを投げ当てたり、けったりしません。
- サッカーゴールやバスケットゴールに登ったり、ぶら下がったりしません。また、ネットやフェンスを引っぱったり、ネットにぶら下がったりしません。
- サーキット遊具では鬼ごっこやボール遊びをしません。
- ぼうきゅう よ ね っ と しゃりん の
- 防球ネットに寄りかかったり、ネットの車輪には乗ったりしません。
- あめ ひ た ひと めいわく どくしょ しず す
- 雨の日は、他の人に迷惑をかけないように、読書などをして静かに過ごしましょう。

こていしせつ つか かた

【固定施設の使い方】

ぶらんこ

のぼ ぼう
登り棒

うんてい・ろくぼく

だい
すべり台

すなば
砂場

ふたりの 、 た と お じゅんばん ま はな ま

二人乗り、立ちこぎ、飛び降りはしません。順番を待つときは、離れて待ちましょう。

なな のぼ ぼう うえ のぼ ある

斜めにしたり、登り棒の上に登って、歩いたりしません。

うえ のぼ うえ と お

上に登りません。上から飛び降りません。

うえ と お はし お

上から飛び降りたり、走って降りたりしてはいけません。

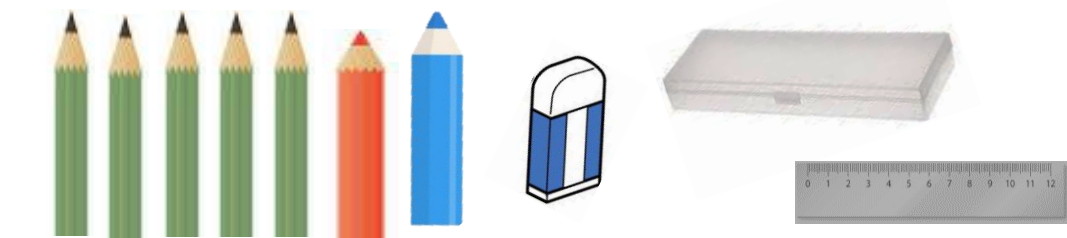
すな な すなば なかで ぼ ー る あそ いしな みず あそ

砂を投げません。また、砂場の中でボール遊びや石投げ、水をためての遊びはしません。

ふでばこ なかみ

【筆箱の中身について】

- お こま すべ も なまえ か
- 落としたときに困らないように全ての持ちものに名前を書いておきましょう。



- えんぴつ 5・6本(学年による)
- けしごむ 1個
- 赤えんぴつ 1本
- 青えんぴつ 1本(学年による)
- じょうぎ 1本(学年による)
- その他学年で必要なもの

① ふでばこ 筆箱	かざ か び はこがた ・飾りのついていないもので、華美でなく箱形のものがのぞましい。
② えんぴつ	む じ つか ばあい む じ かざ ・無地がのぞましい。(キャップを使う場合は、無地で飾りのついていないものにします。) つか ・シャープペンシルは使わない。 なが つか ・にぎりこぶしよりも長いえんぴつを使う。 えんぴつ の しよう 鉛筆を伸ばすためのキャップは使用しない。 つか ・けしごむやかざりのついているものは使わない。 まいにち いえ も ふでばこ なか けず い くだ ・毎日、家でけずって持ってくる。(筆箱の中にえんぴつ削りを入れないで下さい。)
③ けしごむ	しろ ・色は白。 つか ・ねりけしやおもちやのようなけしごむは使わない。
④ じょうぎ	み つか ・めもりがはっきり見えるものを使う。 ま ・のびる・曲がるじょうぎ(カチカチと音がなるようなもの)は使わない。 つか
⑤ 赤・青えんぴつ	あか あお つか ・ペンは使わない。
⑥ 下じき	む じ ・無地がのぞましい。

- がっこう がくしゅう うえ か いがい ふせんし ちょう ふでばこ なか い も もの か び
- 学校は学 習するところです。上に書いてあるもの以外(付箋紙やメモ 帳 など)を筆箱の中に入れないようにし、持ち物が華美にならな
- いようにしましょう。「のぞましい。」と書いているものについては、少しずつ買いかえて学 習用具がそろうようにしましょう。

【服装・身だしなみについて】

服装や身だしなみ

- 基準服を着用する。
- 【スカート】短くせず、ひざにかかる長さにする。
- 【ズボン】半ズボンか長ズボン。(1年を通して)
- 上着を腰に巻きつけたり、シャツを出したりしない。
- 安全帽(黄帽)を着用する。
- 名札を左胸につける。
(名札は学校に置いておき、学校でつける。)
- 手や足に装飾品を付けない。(ミサンガやブレスレッドなど)

ランドセル

- 不要なものはつけない。
- ※キーホルダーをつけない。
- ※防犯ブザーや家の鍵をつけるためのキーホルダーは、
華美でないものにする。
- 防犯ブザーをつける。

くつ下・くつ

- くつ下は、無地で白・紺・黒のものにする。
- 長さは、くるぶしが隠れる長さからひざ下までとする。
- タイツ・レギンスは白・紺・黒の柄や飾りのついていないものを着用してもよい。ただし、体育の時間は必ず脱ぐ。(パンプスソックスなどは、はいてこない。)
- くつは運動のしやすいものにする。

髪型について

- 一部を短くしたり、長くしたりしない。
- 前髪は目にかからないようにする。
- 髪を束ねる場合、黒・紺・茶の飾りのついていないゴムやピンにする。(シュシュは不可)
- 学習に支障のないように長い髪は結ぶ。
- 染髪、そりこみはしない。

冬服について (移行期は設けない)

- できるだけ基準服の上着を着て登校する。
(上着の下には、無地で白・紺・黒のセーター・カーディガン・ベストのみ着用を認める。その際、チャックのついていないもので上着から袖が出ないようにする。)
- 卒業式、入学式は、基準服を着用する。
- ジャンパー・コート類の防寒着の着用は認める。ただし、シャカシャカと音の出るような、ウィンドブレーカーは校内では必ず脱ぐ。
- 手袋、マフラー、ネックウォーマーは登下校中のみ着用する。手袋は登校後も決められた時間のみ着用を認める。

カイロ等

- 体調不良等の理由がある場合のみ認める。ただし担任にその旨を連絡帳などで伝える。

冬季の体操服について

- 長袖の体操服を着用する。
- 体操服の上に体育専用のトレーナーを着用してもよい。ただし、華美ではなく、フードのないものとする。
サイズが合ったものにする。体操服とともに学校に置いておき、必ず記名をする。
- 体育の時間は、タイツ・レギンスは着用しない。